

活動報告・情報交換 など

出席メンバーの勉強や活動を含む、近況報告をしてもらいました

- ・ 4/9 第100回記念! 次回はNCKの第100回を記念勉強会&豪華(?)記念パーティーです!この回だけは出席の事前登録をお願いしてます。残席わずかですが、ご参加希望の方は水曜の正午までに木村さんにメールをお願いします。
- ・ 4/21 特別勉強会 4/21の勉強会も記念企画で、外部講師として坪田まり子先生をお迎えします!
- ・ 新年度会員登録 NCKの新年度会員登録をお願いします! (こちらで登録できます↓)
<https://chouseisan.com/schedule/List?h=fb371ba74420410eba14bda168f81731>
- ・ アートセラピー講座 3/21にアートセラピー講座をNCKで貸し切り受講しました。p. 3をご覧ください!
- ・ 新メンバー加入 浅野さん(第91、97回にご参加)、紙田さん(前回ご参加)がNCKに入会されました!
- ・ ビジターご参加 今回は岡野さん(3回目)が参加してくれました!
- ・ その他、情報交換や近況など

※ この内容は会員の個人的な活動を含むため
 HP掲載版では省略いたします。

今後の予定

次回以降の予定です。ぜひご出席を!!

- | | |
|---|--|
| <p>4月9日(木) 18:30~22:00
 (※ 18:30に入ればポイントがつきます)</p> | <p>第100回記念勉強会! & 第100回記念パーティー! (時間が早いのでご注意を)
 場所: 東京駅八重洲H-style Room1
 東京駅の八重洲地下街から来るとわかりやすいです。26番出口直結。
 (B1ユニクロとABCマートの先の出口です)
 http://www.kasikiri-party.com/space/?id=1374484450-893027&p=1&ca=4</p> |
| <p>4月21日(火) 19:00~21:00
 (19:30までに入ればポイントがつきます)</p> | <p>特別勉強会『ヒューマンスキルとビジネスチャンスのつかみ方』
 外部講師 坪田まり子先生をお迎えして、カウンセラーとして自立するために役立つ体験談などをお話頂きます!
 場所: 人形町区民館</p> |
| <p>5月7日(木) 19:00~21:00
 (19:30までに入ればポイントがつきます)</p> | <p>テーマ: カウンセリング実習
 場所: 未定</p> |

場所詳細: 人形町区民館 <http://mappage.jp/S/S04.php?L=12&X=2.4397608735314&Y=0.62275808064978>

今回は石井さんからの発表で、題して、

『海外ドラマの中のカウンセラー達』

です。海外、特にアメリカのドラマではカウンセラーがよく登場します。そのカウンセリングのやり方や、カウンセラー、カウンセリングルームのイメージなどをいろいろ見てみよう、という内容です。



ファシリテーター 石井さん



海外ドラマのカウンセラーについてレクチャー中

以前にも(第6回)勉強会で取り上げたテーマですが、そのときは紹介しきれなかった作品も含めて、今回あらためて取り上げたテーマです。

まず石井さんから、カウンセラーが登場する理由や、見るべきポイントなどの説明がありました。

そもそも、海外ドラマにカウンセラーが登場するのには理由がいくつかあるそうです。登場人物が心情を告白するシーンを作れる、これまでのストーリーを振り返れる、1つの部屋で進行するので制作費を削減できる、などドラマの作り手にとって便利な面が多いそうです。納得ですね そんなに便利な存在なのに、日本のドラマにはほとんど出てこないのは、日本でカウンセリングが一般的でないことを表しているのでしょうか…。

その後、7つの作品についてカウンセラーが登場するシーンを見てみました。「LOST」や「セックス・アンド・ザ・シティ」などの有名作品もありました。(今回見た作品についての詳細はp.3(※会員限定)をご覧ください)

海外のカウンセリング事情が垣間見えたり、カウンセリングの手法そのものとして勉強になるところがあったり、カウンセラーやカウンセリングルームが個性的だったり、「面白かった」「勉強になった」と好評でした!

以下、ご参加の皆さんの感想や、「他にこんなドラマがあるよ」などの情報です。

- ・メモを取りながら話を聴くCoが多くてびっくり。それが一般的なのかな?
- ・「カウンセリング」への抵抗感をやわげてくれるドラマが(日本で)あったらいいのに。
- ・カウンセリングルームが個性的で驚いた。(奇抜な内装や、いろんなものが置いてあったり)雰囲気イメージと違った。
- ・日本の漫画で、カウンセラー(臨床心理士)が出てくるのがあった。タイトル思い出せないけど…。
- ・家族など、二人一組でCLが来ることがあるんだ…。
- ・FBIもののドラマなど、心理学的な要素が入ってるものが結構多い。精神分析が出てくるものも。
- ・男女間のけんかみたいなことでもカウンセリングに行くのは、身近な感じでうらやましい。
- ・また、(捜査官が)発砲したらカウンセリングを受けるという規則があり、登場人物がカウンセリングをシーンがときどきある。
- ・海外のドラマ・映画では退行催眠のシーンも多い。一般的なのかなあ?
- ・他にカウンセラーまたは精神科医が登場したり、カウンセリングシーンのあるドラマや映画として、「メンタリスト」「ライ・トゥ・ミー」「プライベート・プラクティス」「モンク」「クリミナル・マインド」「英国王のスピーチ」というタイトルが話題にあがっていました。
- ・「セラピー」という言い方がよく使われている。(病院などでなく、個人のカウンセリングルームで)「カウンセリング」というより一般的なのかな?
- ・日本でスクールカウンセラーが主人公のドラマはあった。逆に主人公がカウンセリングを受けるというシーンは見たことないかな…。

編集後記

会報作成担当のコメント・つぶやき・ひとりごと… などなど

NCKのキャッチフレーズといえば『カウンセリングをもっと身近に』です。海外ドラマのカウンセリングシーンを見ると、私たちよりもカウンセリングが身近にある感じがして、うらやましく感じてしまいます。もっと身近にしていきたいですね。今回も会報があと1ページあります。NCKで受講したアートセラピーの報告です。ぜひご覧ください!【水口】

「アートセラピーって聞いたことあるけど、実際にはどんなことをやるんだろう・・・？」と思ったことはないでしょうか？「それなら実際に受けてみよう」ということで、豊田さんの紹介で今回はNCKメンバー貸し切りで受講してみました。

何も持たずに行って大丈夫と聞いて気楽な気分で、アートセラピーカフェ「シュクラ」さんの講座に行ってきました。

(シュクラさんHP: <http://sukura-artcafe.jimdo.com/>)

アートセラピーとは

精神的・感情的な健康を目的とした芸術療法の一つです。

アート（自己表現・創作活動）し、人と交流することで、自分の感情に触れていきます。そのことによって、ストレスを減らしたり、開放感や癒し、気づきを得ることもあります。(シュクラさんHPより)



店内の様子です

今回受講したのはNCKメンバーとその家族の合計9名。ビジターの中原さんもお参加くださいました。人数が多いので2回に分けてそれぞれ2時間体験してきました。(3/21 12:00～14:00、14:30～16:30)

今回は「マイハッピーワールド☆」と題して、3つのメニューの中からひとつを選んで、作品を作りました。作品を作る過程で、自分の「ハッピー」なことをイメージしたり、セラピストさんと話したりしながら進めていきます。

店内にはいろいろな素材があり、それを自由に組み合わせていくのが楽しいですし、何かを造るのに没頭するのも癒しの効果がある感じです。また、セラピストさんとの会話を通じて自分の価値観に気づいたり、作品をほめてもらったり(これもストロークですね)することにもいろいろな効果があるように感じました。



素材がいろいろ

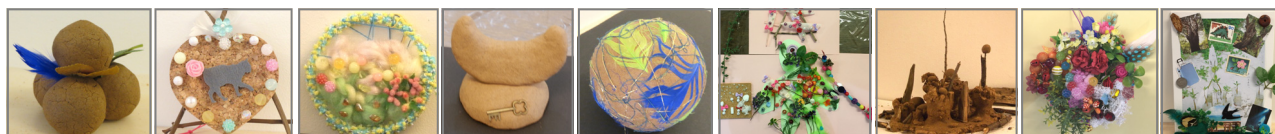
今回担当してくださったのは、3人のセラピストの方たち。自由で楽しい雰囲気づくりをしてくれたり、イメージを広げるのを手伝ってくれたり。そしてほめ上手の方たちでした。(文部科学省所管(財)生涯学習開発財団認定マスターアートワークセラピスト)



イメージする・話す・選ぶ・切る・くっつける・こねる・丸める・ほめてもらう……



さて、どれが誰の作品でしょうか？



作品ができれば、ケーキとハーブティーを頂きながらの歓談(ふり返し)です。作品は持ち帰って飾るのがおすすめ。後日見るとまた新たな気づきがあったりするそうです。

「楽しい気分になった」「完成した作品を見てあらためて気づきがあった」など参加された方から大好評でした！ 勉強になりましたし、とてもいい時間を過ごせました！ ケーキもおいしかったです。

